

ひかり

2014年11月号



日本聖公会 三光教会

第631号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03 (3781) 2554

FAX 03 (3781) 2544

<http://nskk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

使徒マタイ

だから、目を覚ましていなさい。あなたがたは、
その日、その時を知らないのだから。

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

(マタイ 25:19)

三光教会創立を思い

司祭 グレース 神崎和子

今年も11月の第2主日に三光教会創立記念礼拝をお献げいたしました。また礼拝の中では、洗礼式と幼児祝福式を同時に行ないます。香蘭女学校からも聖歌隊の皆さんが加わってください、共にお礼拝を献げます。

このように多くの方々と共にお礼拝を献げることが出来ることは大きな喜びです。主イエスを中心に、世代を超えて共に集められ、三光教会の創立を喜び、礼拝を献げることを中心から感謝いたします。

三光教会が102年の歴史を刻みながら、教会として立つことが出来た、その長い歴史の間には、様々なことがありました。

最初期の時代、日本における宣教の困難さもあつたでしょう。また先の戦争下の教会も苦難の中にありました。

戦時下の1944年のクリスマス礼拝は、出席者3名だったそうです。そしてそれは三光教会だけ

の特別顕著な現象ではなく、他の東京教区の諸教会も同じような状況だったそうです。戦争中、信徒の多くの人々が空襲を避けて、地方に疎開したり、兵士として召集されたからです。

そのような戦時下においても、三光教会は早朝ミサを行なっていたそうです。礼拝を大切に思う三光教会の伝統を感じます。

祈祷書も文語から口語の祈祷書へと変わりました。それらの変化を共有しながら、聖堂が建て替えられていったのです。

このようにそれぞれの時代を三光教会は生き抜いてきました。

私は4月に赴任してきましたばかりで、まだまだ三光教会での経験の浅い者です。けれどもこの教会が大切にしてこられたことを守りながら、同時に今を生きる私たちはどこに立ち、何を求めて歩んでいくかを、皆様と共に祈りながら探し求めていきたいと存じます。

11月～12月の予定

27日(土)	26日(金)	25日(木)	24日(水)	23日(火)	22日(月)	21日(日)	19日(金)	16日(火)	14日(日)	13日(土)	9日(火)	7日(日)	6日(土)	5日(金)	3日(水)	2日(火)	1日(月)	◆12月	30日(日)	25日(火)	23日(日)	◆11月
福音記者使徒聖ヨハネ日	最初の殉教者聖ステパノ日	降誕日	降誕日前夕	聖書の学び(旧約)	使徒聖トマス日(2日より)	降臨節第4主日	聖書の学び(新約)	聖書の学び(新約)	降臨節第3主日	殉教者乙女ルシア	聖書の学び(旧約)	降臨節第2主日	主教ニコラス	聖書の学び(新約)	司祭教会博士アレクサンドリアのクレメンス	日本聖公会初代主教ウイリアムズ 聖書の学び(新約)	アジアの殉教者とフランシスコ・ザビエル	使徒聖アンデレ日(2月8日より)	降臨節第1主日	聖書の学び(旧約)	降臨節前主日	

■婦人会だより・男子会だより・青年会だよりは、バザーの準備に忙殺されたので今月は休載します。

モニカ会の今

東京教区では、教区聖職候補生に対して勉強に専念できるように物心両面から後援するために『モニカ会』を設けて支援しています。

2014年度は大和孝明(清瀬)、高柳章江(浅草聖ヨハネ)の2名が推薦され在籍して、月額5万円の図書費を支給し、この他に家族持ちの方には月額2万円の家族費を支給しています。

これらはすべて信徒の皆様の献金によって支えられております。

この支給について、近年聖職にならず、卒業後辞退する方があり、その処置について幹事会で議論されております。

先日のアンケートによると、ほとんどの方は「返還」することを妥当とするとの事でした。今後どのようなきめられるか見守りたいと思います。

なお、献金は月額5000円を基準としております。

(記・大久保忠昭)

教会秋の大バザー

みのりゆたかに終了しましたー

今年のバザーも好天に恵まれ、無事終了しました。ここ数年、バザー一週間前から台風・大雨の心配が続き、落ち着かない日々でしたが、今年はその心配もなく、準備段階から作業に集中することができました。天候の心配はありませんでしたが、年々献品の量が減り、殊に食器・雑貨・カバン類は従来の7割ぐらいの量でしかなく頭を悩ませました。しかし、質的には良品が多く、皆様方のお心遣いを感じることができました。

バザーは収益は元よりですが、何にも増して大事なことは、教会の方々が準備や作業を通し、より理解し合い、互いに支え合うこと、地域社会に対し開かれた教会であり続けるという宣教の使命から成り立つものだと考えます。

更に今回は、地域からの献品に加え、香蘭女学校の父母の方々からの献品も多く、新たな導きを感じて

おります。

最後になりましたが、当日の収益に加え、他の収益を加えたと約125万円、二月29日開催されるガレッジセール、毎週の物品販売を加えますと、目標の200万円は確保できるものと思います。

今年1年の皆様の御協力に改めてバザー委員会一同感謝申し上げますとともに、前述いたしましたガレッジセールへの御協力をよろしくお願い申し上げます。

(三光教会バザー委員会)

■教会バザーに参加して

エヴァの家から

秋の大バザーに今年も参加させていただきますました。

「エヴァの家」は大勢のボランティアさんの協力があつて手作りの力作が揃い賑やかにお店を出させていただきました。

「かもめハウス」はポップコーンと災害用の缶詰のパンを販売いた

しました。

晴天に恵まれ多くのお客様とお話をしながら楽しい一日でした。売上も上々、感謝です。

その上「エヴァの家」の利用者の方で「かもめ工房」の売り子さんで参加していた方が、お楽しみ券で一等の秋田のお野菜が当たりました。彼は一人暮らし、宝のもちくされになる事から、スタッフ一同考え、「エヴァの家」で預かり、その日の夕食で一同お相伴にあずかり、後は彼に保存食にして、おみやげにということになりました。

心よりの感謝と御報告まで。

(記・エヴァの家 平野淳子)

公示

日本聖公会東京教区三光教会の2015年度教会委員の選挙を、日本聖公会法規に従って実施いたします。

救主降主2014年11月3日

聖霊降臨後第24主日

日本聖公会東京教区 三光教会

牧師 司祭

グレース 神崎和子

投票方法

- ① 所定の「投票用紙」を用いてください。
- ② 教会委員として投票したい方10名の氏名を投票用紙の枠内に記入してください。
- ③ 教会内に設置された投票箱へ投票してください。
- ④ 投票は無記名です。

選挙期間

2014年11月3日(日)～

2014年12月7日(日)

開票は12月7日(日)降臨節第一主日聖餐式□の後に行ないます。

※郵送の場合は12月6日(土)必着にてお願いいたします。

選挙管理委員に次の方々を任命します。

大越保正、藤田太寅、藤田紀枝

以上

クリスマスの礼拝

■クリスマス・イヴ

大晩祷 19時

深夜ミサ 22時

■クリスマス礼拝

12月25日 7時半

10時半

■子供たちのクリスマス礼拝

12月21日 13時

祝会 14時

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時からお昼までご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

- 礼拝様式に馴れない方は、礼拝中椅子にお掛けになったままで結構です。
- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か入口の案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
 午前 7:30 聖餐式
 午前 9:00 ステパノ会
 (日曜学校)礼拝
 午前 10:30 聖餐式
 午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、毎朝6:30の早祷に引き続いて聖餐式